



MARKET RESEARCH

流行観測/初夏2

Vol.12-04・年間12回発行

場所:丸の内・渋谷・原宿

日時: 2012年 6月 14日(木) / 21日(木)

天候: 14日/ 曇/晴れ最高気温:23.6度/最低気温:15.7度

天候: 21日/ 雨/曇り最高気温:26.5度/最低気温:21.5度

発行/ココベイ株式会社

〒153-0044 東京都目黒区大橋2-22-6 唐木ビル401

TEL. 03-5465-0131 FAX. 03-5465-0132

複写・印刷・配布厳禁

OFFICE LADY スタイル分析グラフ

調査人数 305人

春-II・調査4月/上旬

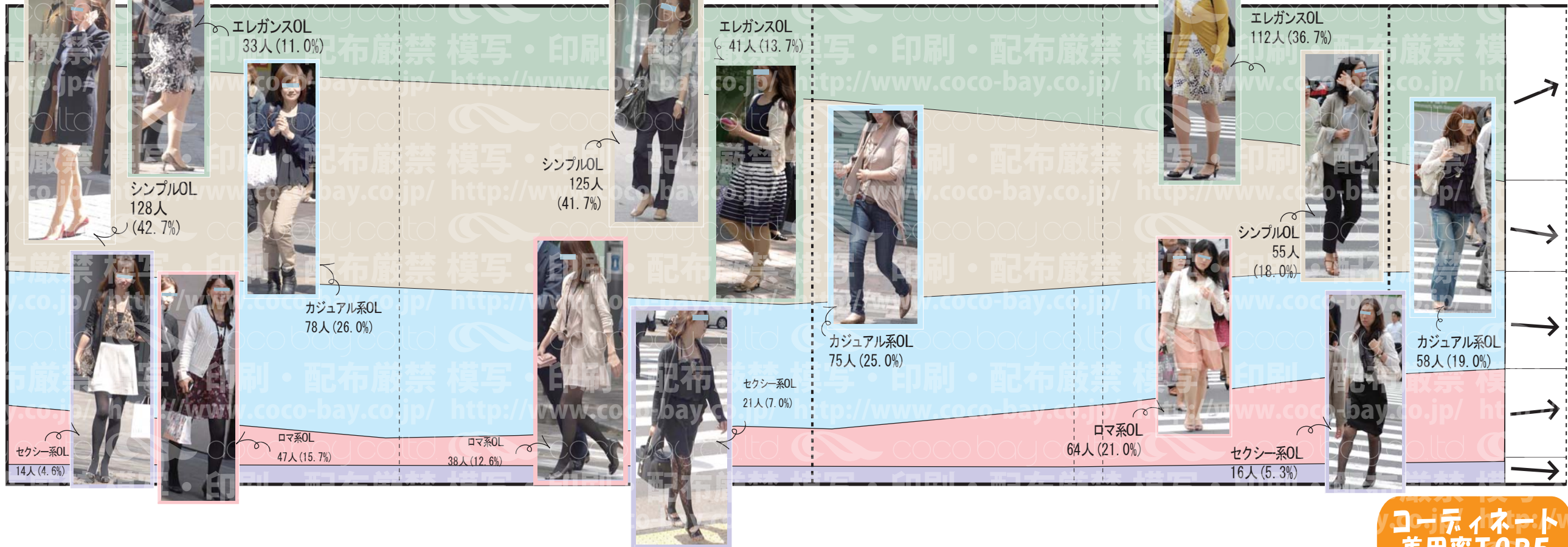
5月

初夏・調査5月/中旬

6月

盛夏・調査6月/下旬 (305人)

盛夏・今後予測



コーディネート着用率TOP5

1位



スタンダードCD×SK 51人(16.7%)
(クロブ丈 2人 ミニ丈 17人
ミドル丈 31人 ロング丈 1人)

2位



テーラードJK×スカート30人(9.8%)
(ショート丈 7人
ミドル丈 23人)

3位



スタンダードCD×綿パンツ 26人(8.5%)
(クロブ丈 10人 ショート丈 2人
ミドル丈 1人 フル丈 13人)

4位



シャツブラウス×SK 18人(5.9%)
(ショート丈 7人 ロング丈 1人
ミドル丈 10人)

5位



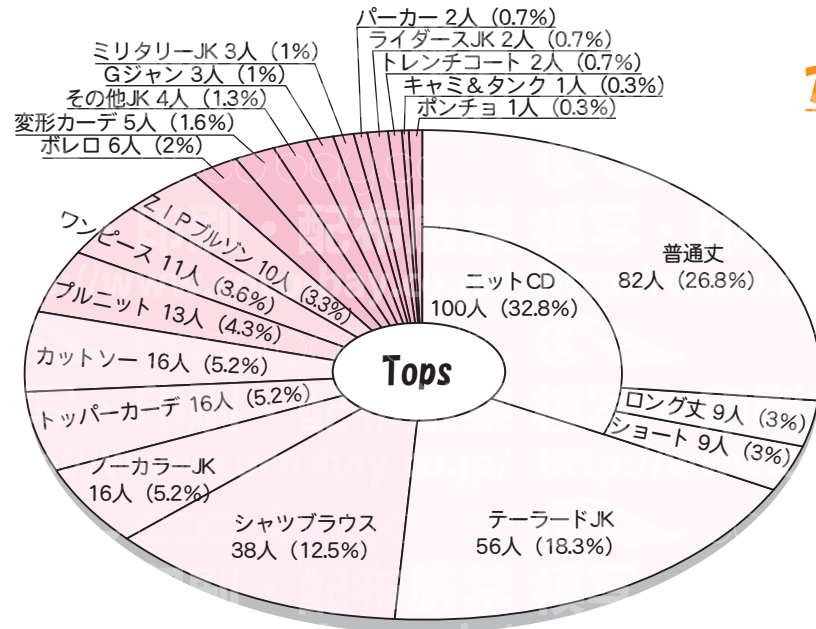
シャツブラウス×綿パン17人(5.6%)
(クロブ丈 6人 ショート丈 1人 ロング丈 10人)

☆ホワイト、ベージュ、パールに
アクセントはネイビーで引き締めが印象的。
爽快感あるスキースタイルがポイント。

OFFICE LADY カラー&アイテム分析グラフ

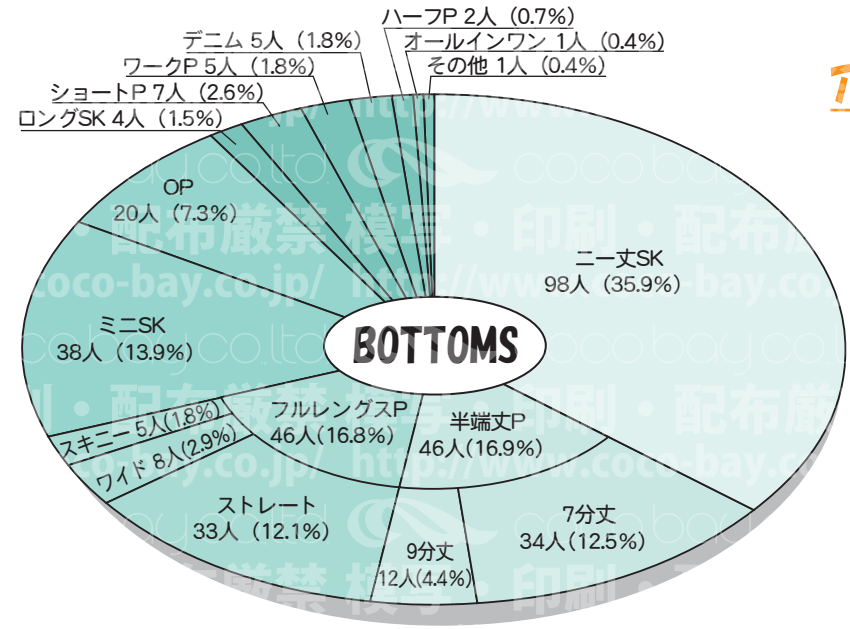
調査人数 305人

アイテム



(見えない人を除く)

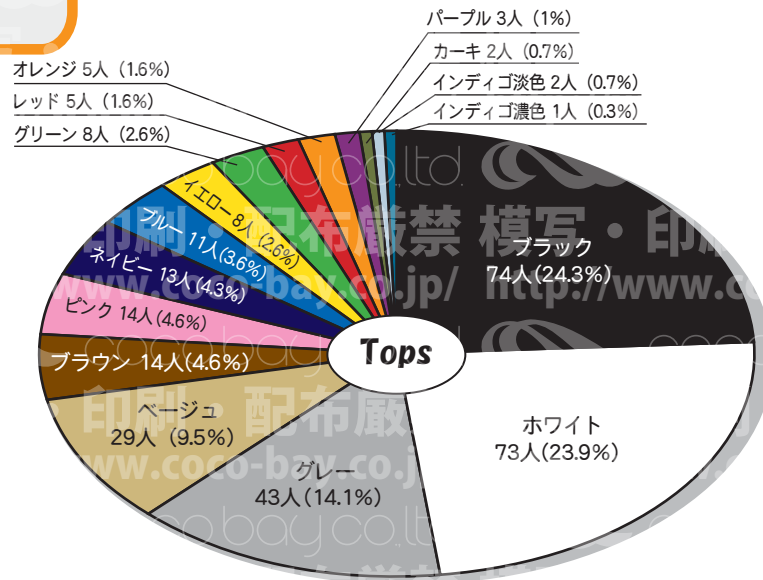
アイテム



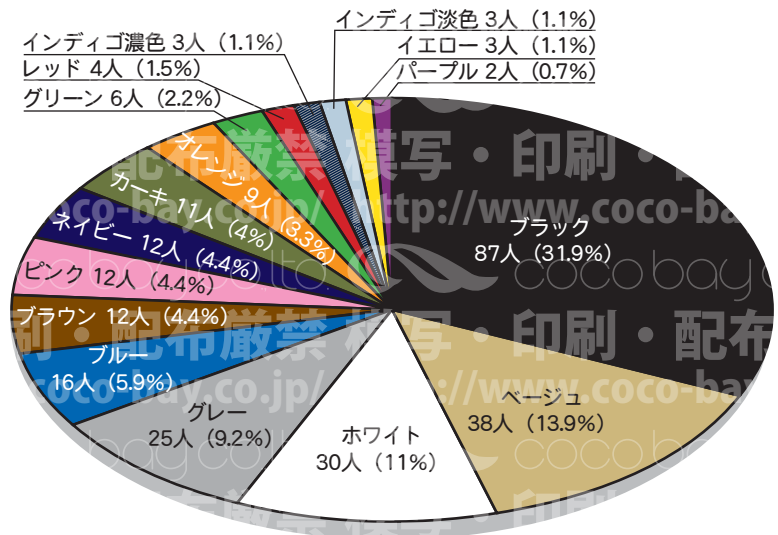
※ボトム273人 (ボトムが見えない人を除く。)
 ※SK+パンツスタイルはSKでカウント。
 ※OPの上にアウターを着ている人は、OPをボトムでカウント。

BOTTOMS

カラー



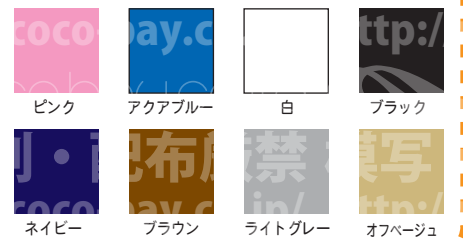
(見えない人を除く)



〈出現代表カラー〉



〈出現代表カラー〉



ベージュパンフス

・ベーシックなOLスタイルには上品なナチュラルベージュパンフスが人気



ヌードベージュ

Best Hit

モノトーンに加えてベーシックカラーの定番へと参入したベージュカラーは今季、肌馴染みの良い**ピンクベージュ**や**ヌードベージュ**などのバリエーションが拡大。上品でフェミニンな着こなしがストリートに浸透した。



盛夏に向けて爽やかな**ワントーンコーディネート**が**拡大**する。ベージュ～ホワイト、ヌードピンクなどの柔らかなカラーを掛け合わせたフェミニンコーディネートに注目したい。

羽織りアイテム

・ブラック×ベージュの着こなしが新鮮！程よく上品な甘さをプラスする羽織りアイテムに集中！



ベージュボトムス

・春夏のエlegance系スカート&パンツ需要はベージュカラーがダントツ人気！！定番からデザインアイテムまで拡大する必須アイテムに。



・バイカラー切替

・ラインアクセント

・ワントーンコーディネート

・ワントーンコーディネート

↑トップスで印象を左右するカラーアクセントを使用

寒色系バリエーション

・ブルーやグリーンなどの寒色系スカートはモノトーンとのコーディネートでクールにスタイリング。

次注目はこれ!



ビビットカラースカート

Best Hit

カラーを取り入れた着こなしがストリートで浸透し、スカートデザインに大きく影響を及ぼしている。
寒色系/暖色系と区分されるカラースカートはスタイルに併せてクール系/フェミニン系へと落とし込まれる。



来季に向けてクールな着こなしが注目されるため、現在売れ筋となっているオレンジやレッドの暖色系からブルーやグリーンの寒色系へとトレンドが移行する。

暖色系バリエーション

・オレンジやレッド、マゼンダなどの暖色系スカートにはベージュのトップスをコーディネート。甘さを抑えたメリハリのあるコーディネート構成する。



マルチカラーボーダー

・カラフルなマルチボーダーは涼しげなブルーを基調としたカラー構成が人気



エスニック調ボーダー

ランダムボーダー

・ミセスゾーンでの着用が多く見られる
ランダムボーダーはシックなバイカラーで!



ボーダーアイテム

Best Hit

カジュアル志向が上昇した今季、ベーシックなボーダー柄をフレンチライクに落とし込んだ着こなしが拡大。**程よく甘さを抑えた大人可愛いスタイル**がエイジレスに受け入れられた。



秋もボーダー柄の人気は継続する傾向。**ピッチの太さが太くなり、パネル切替にもデザインシフト**する。カジュアルではパンクやロックなどの着こなしが拡大しそう。

フレンチボーダー

・ガリーなフレンチボーダーは誰もが取り入れられるマストトレンドアイテム。
ネイビーやモノトーン配色で上品な甘口スタイルをアプローチ。ヤングにはフィット&フレアラインが人気。



手描き風ボーダー

・バイカラートリミング

・バイカラートリミング

フィット&フレアOP

フィット&フレアOP

↑フィット&フレアラインワンピースがヤングゾーンにHIT

STREET CASUAL スタyling分析グラフ

盛夏・調査6月/下旬 (121人)

調査人数 121人(CASUAL 207人中)

春2・調査3月/下旬 (151人)

4月

初夏・調査5月/月上旬 (153人)

6月

盛夏・今後予測



5位

コーディネート
着用率TOP5!

1位



カットソー×SK
8人 (6.6%)
(半端丈1人、ショート2人、ロング5人)

2位



スタンダードカーデ×綿パン
7人 (5.8%)
(クロフト1人、ショート2人、ロング4人)

同率2位



テーラードJK×綿パン
7人 (5.8%)
(ショート4人、ロング3人)

同率2位



パーカー×スカート
7人 (5.8%)
(ショート4人、ロング3人)

同率2位



OP单品コーデ
7人 (8.5%)

3位



SH&BL×デニムP
5人 (8.5%)
(フルレングス5人)

☆ 風に揺れるようなワンピースや
優しいカラーリングがカジュアルにはマスト!
☆ コーデのスパイスはパーカーでキマリ!

Sexy CASUAL スタイル分析グラフ

盛夏・調査6月/下旬 (86人)

調査人数 86人 (CASUAL 207人中)

春2・調査3月/下旬

4月

初夏・調査5月/上旬

6月

盛夏・今後予測



1位



SH&BL × 綿パン
12人 (14.0%)
(総柄5人、クロプト1人、ショート2人、フル4人)

2位



SH&BL × デニム
6人 (7.0%)
(ショート 3人、ロング3人)

同率3位



SH&BL × スカート
4人 (4.7%)
(ミドル1人、ロング3人)

同率3位



カットソー × 綿パン
4人 (4.7%)
(ショート3人、ロング1人)

5位



ワンピース
6人 (7.0%)
(レギュラー丈6人)

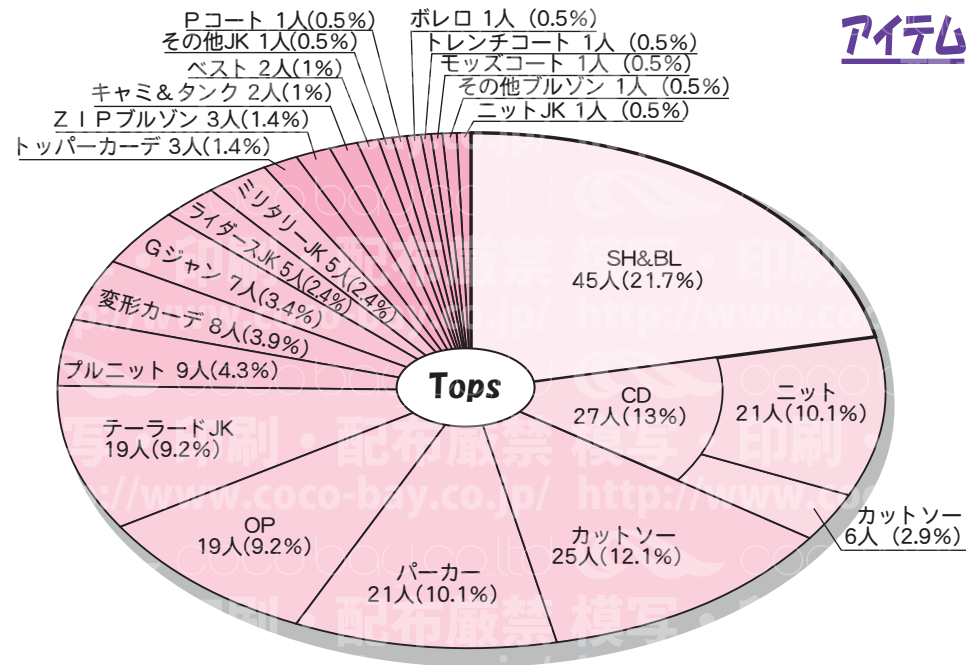
コーディネート着用率TOP5

☆デニムシャツをコーディネートにプラスしたクールなカジュアルテイストが拡大!

CASUAL(セクシー、ストリート)カラー&アイテム分析グラフ

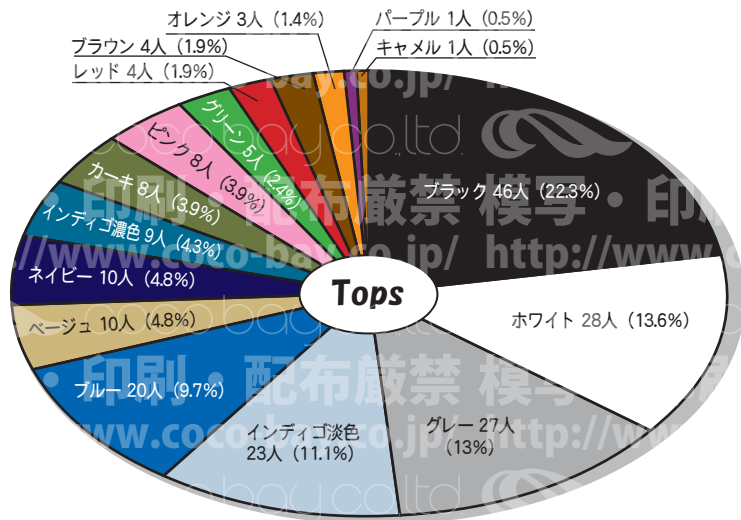
調査人数 207人

アイテム



TOPS

※OP単品で着ている人はTOPSでカウント。

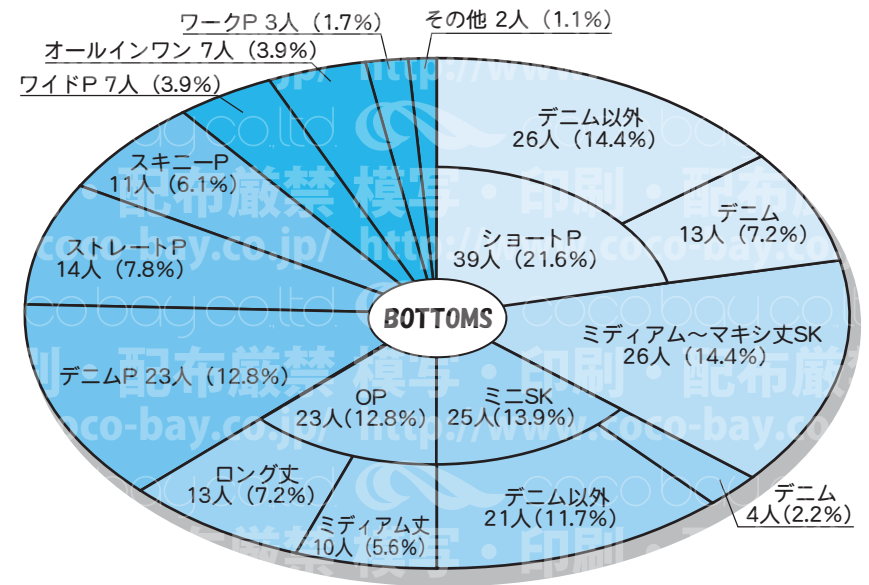


カラー

〈出現代表カラー〉



アイテム

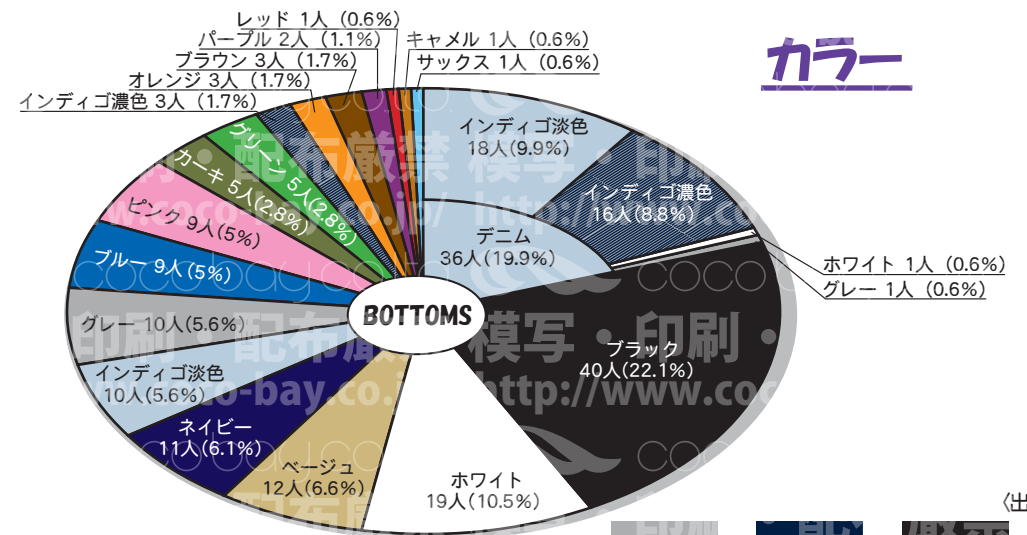


BOTTOMS

※ボトム180人 (ボトムが見えない人を除く。)

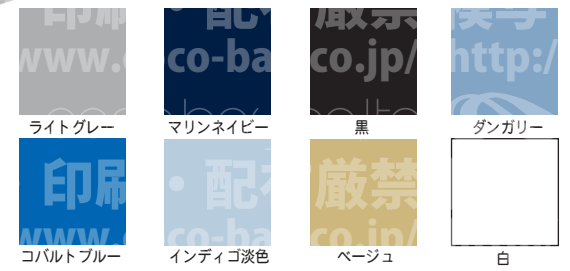
※SK+パンツスタイルはSKでカウント。

※OPの上にアウターを着ている人は、OPをボトムでカウント。



カラー

〈出現代表カラー〉



Gジャン

・Gジャン復活! ボーイズライクなゆるシルエットが売れ筋。



デニムワンピース

・柔らかなテニセル混デニムの展開が人気。



・コルセットワンピース

・フレアスリーブOP

デニムトックス

Best Hit

春の立ち上がりから拡大したデニム素材が夏スタイルにも影響を及ぼしている。**ボトムス以外でデニム素材を投入する**のが今季のマストキーワード。柔らかなテニセル混デニムでアレンジを効かせて。



デザインの進化による斬新なアイテム投入が注目される。**今まで持っていなかったような新感覚のアレンジアイテム**で「新しい!」と思わせるのがポイント。

デニムシャツ

・羽織として着用するデニムシャツスタイルが大幅に拡大! 前結びやロールアップなどで着こなしのアレンジをプラス。ラフなカジュアルスタイルがストリートのトレンドに!



アレンジアウター

・落ち感のある柔らかデニムでアレンジを効かせたNEWデザインアウターが新鮮!



・ロングテラーード

・ドレープジャケット

注目!
これ!

←トラ×花のハードと華やかさのMIX感が新鮮注目。

ホワイトシャツ

・清潔感のあるホワイトシャツをあえて1枚で着こなすのが今季の傾向! シンプル&クールなデニムスタイルもGOOD。



ホワイトタンク

・レイヤードスタイルに活躍するインナーにもホワイトを取り入れてメリハリを付ける♪



ホワイトパンツ

・フレンチライクなホワイトボトムスはプリントデニムの派生で進化する!



・プリントデニム

次注目はこれ!

ワントーンコーデやバイカラーコーデに注目

ナチュラル系チュニック

・コットンやガーゼ素材のナチュラルなチュニックスタイルはホワイトカラーが定番。デニムボトムスとの着こなしがストリートでは人気。



・部分クロシェ刺繍

・同色刺繍

ホワイトコーディネート

Best Hit

爽やかなホワイトカラーが拡大した。洗いざらしのラフなナチュラルスタイルを追求するベーシックカジュアルな着こなしが人気。ブルー×ホワイトの着こなしやモノトーンでまとめたカラーコーデが登場。



ワントーンコーディネートからバイカラーコーデにシフトする来年。ブルーやオレンジ、グリーンなどのカラーを掛け合わせた白の着こなしが上昇の予感。

マキシマスタイル

Best Hit

デイリーに落とし込まれるベーシックカジュアルスタイルが拡大し、リラックス感のあるマキシスタイルが浸透した。特にカットソー素材のワンピースやスカート需要が高く、今季の売れ筋アイテムとなっている。

今後

着こなしのシルエットは継続しつつ、素材感で新しさを訴求する流れに。来年はリネンやコットンなどのナチュラル素材が注目される。

エスニック調

・ナチュラル系デザインの変種。
来季はリネンやコットン素材が拡大の予感。



・ムラ染めプリント

・コットン素材グラデーション

チュールマキシSK

・フェミニンカジュアル派のチュールマキシSK。



・ウエストマークスタイル

カットソーマキシ

・ワンピースやスカートで幅広く浸透し、ストリートトレンドとなったカットソー素材のマキシアイテム。トップスにはデニムシャツやTシャツをコーディネート。前結びスタイルがトレンドとなっている。



・前結びシャツコーディネート

・前結びシャツコーディネート